

# 自転車乗用中の交通事故被害状況

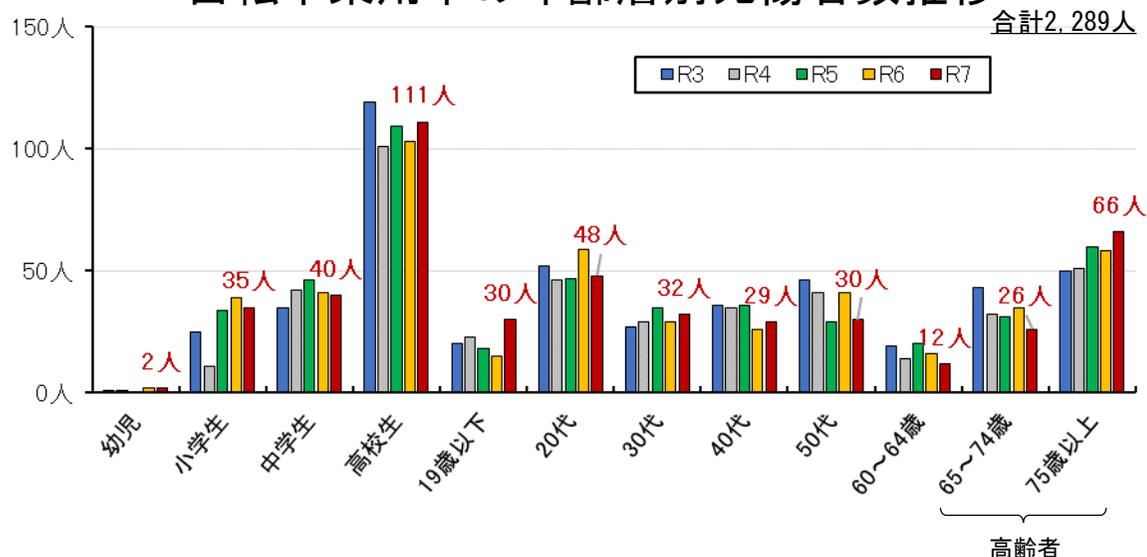
【 過去5年間（令和3年～令和7年）】

令和7年中の自転車乗用中の死傷者は461人（死者9人、重傷者90人、軽傷者362人）で、総数では前年より減少したものの、死者・重傷者は増加しました。特に、高校生の被害が全年齢層の24.1%と全体の約1/4を占めました。

## 令和7年中の年齢層別被害状況

		死亡	重傷	軽傷	総計
幼児	R7	-	-	2人	2人
	R6	-	-	2人	2人
	前年比	-	-	-	-
小学生	R7	-	7人	28人	35人
	R6	-	4人	35人	39人
	前年比	-	+3人	-7人	-4人
中学生	R7	-	10人	30人	40人
	R6	-	1人	40人	41人
	前年比	-	+9人	-10人	-1人
高校生	R7	-	13人	98人	111人
	R6	-	13人	90人	103人
	前年比	-	-	+8人	+8人
その他	R7	1人	24人	156人	181人
	R6	-	24人	162人	186人
	前年比	+1人	-	-6人	-5人
高齢者	R7	8人	36人	48人	92人
	R6	7人	40人	46人	93人
	前年比	+1人	-4人	+2人	-1人
総計	R7	9人	90人	362人	461人
	R6	7人	82人	375人	464人
	前年比	+2人	+8人	-13人	-3人

## 自転車乗用中の年齢層別死傷者数推移

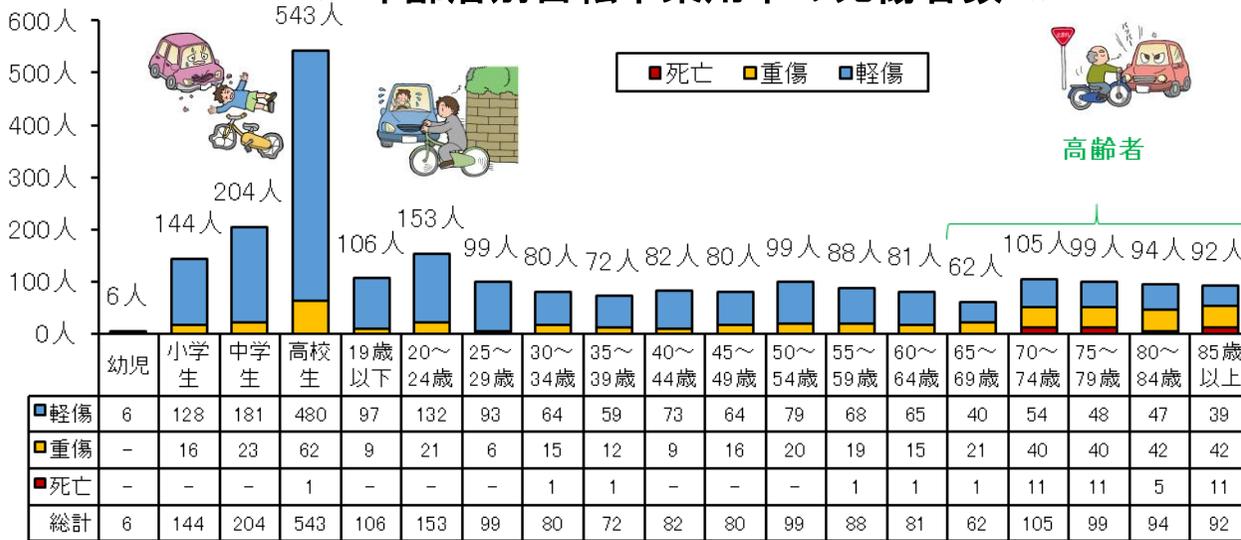


		R3	R4	R5	R6	R7
幼児		1人	1人	0人	2人	2人
小学生		25人	11人	34人	39人	35人
中学生		35人	42人	46人	41人	40人
高校生		119人	101人	109人	103人	111人
その他		200人	188人	185人	186人	181人
高齢者	65~74歳	43人	32人	31人	35人	26人
	75歳以上	50人	51人	60人	58人	66人
全年齢層		473人	426人	465人	464人	461人

# 自転車乗用中の交通事故被害状況

## 《 年齢層別自転車乗用中の死傷者数 》

【 過去5年間（令和3年～令和7年） 】



注：19歳以下は高校生以下を除く。

合計2,289人

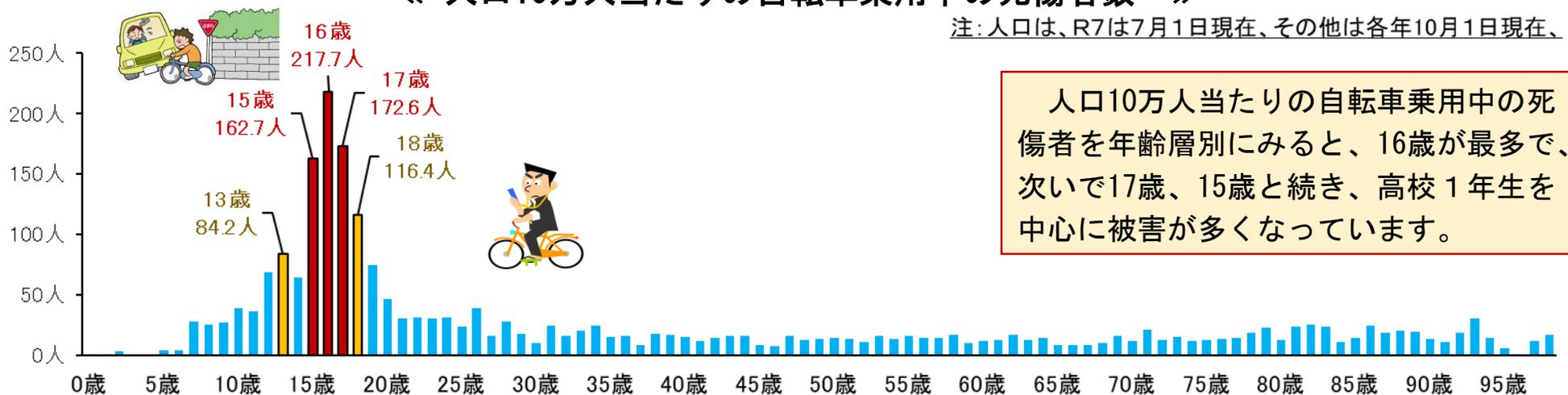
過去5年間の自転車乗用中の死者は44人、重傷者428人、軽傷者1,817人であわせて2,289人の方が死傷しています。

このうち高校生の被害が最も多く、全年齢層の23.7%を占めています。

また、自転車乗用中の死者（44人）のうち高齢者は39人で、全年齢層の88.6%と大半を占めています。

## 《 人口10万人当たりの自転車乗用中の死傷者数 》

注：人口は、R7は7月1日現在、その他は各年10月1日現在、



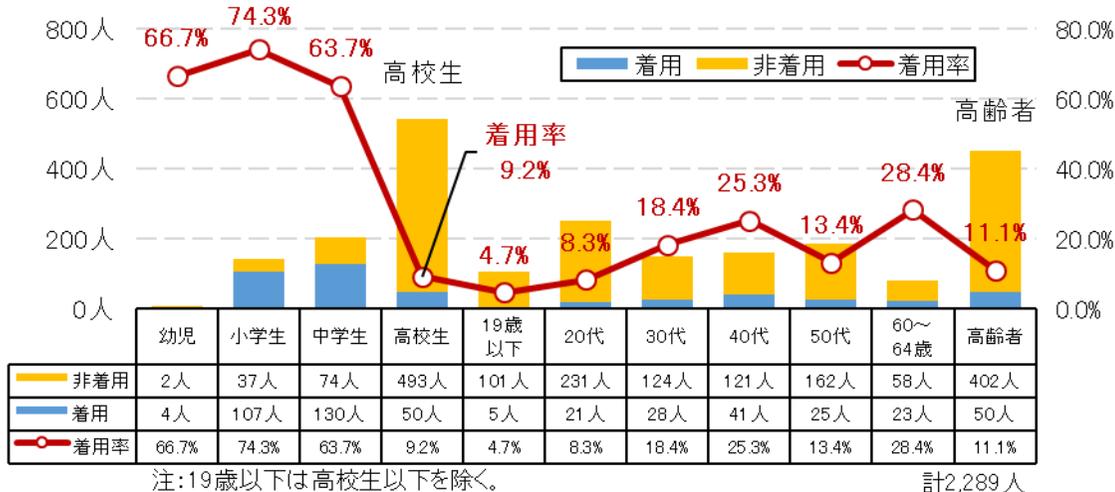
人口10万人当たりの自転車乗用中の死傷者を年齢層別にみると、16歳が最多で、次いで17歳、15歳と続き、高校1年生を中心に被害が多くなっています。

合計2,289人

# 自転車乗用中死傷者のヘルメット着用状況

【 過去5年間（令和3年～令和7年） 】

## 自転車乗用中死傷者の年齢層別ヘルメット着用率

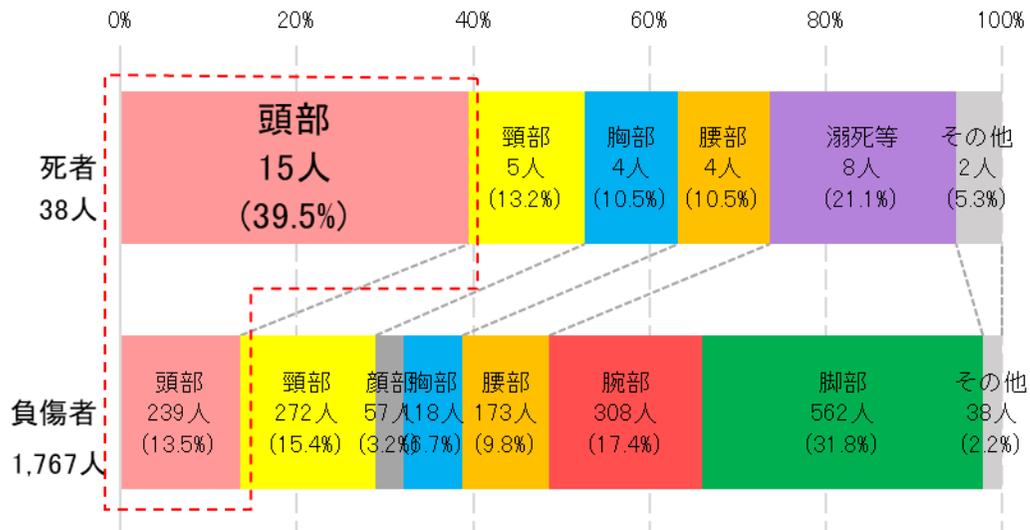


全年齢層でのヘルメットの着用率は21.1%と低く、中でも高校生9.2%、19歳以下（高校生以下を除く）4.7%、65歳以上の高齢者11.1%と低い状況である。

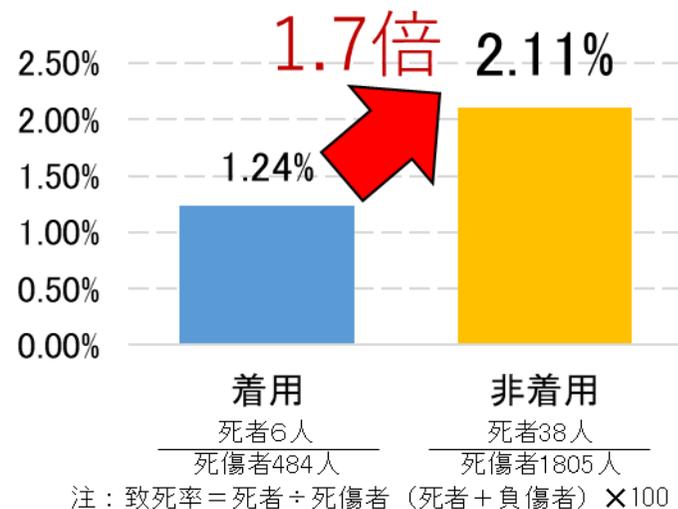
また、自転車乗用中死者のうち、**ヘルメット非着用者の損傷部位**を見てみると、**約4割が頭部に致命傷**を負っています。

さらに、ヘルメット非着用者の**致死率**は、着用者に比べて**1.7倍**です。

## ヘルメット非着用の自転車乗用中死傷者の人身損傷主部位



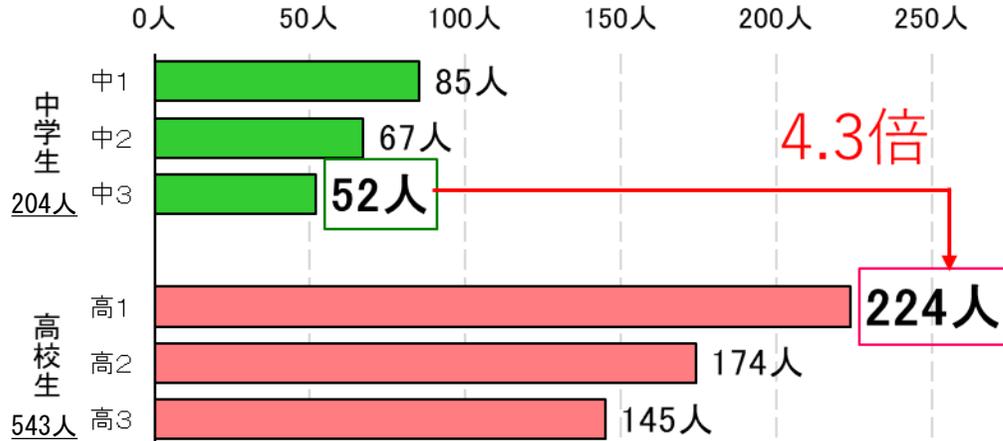
## ヘルメット着用状況別の致死率



# 高校生の自転車乗用中の死傷者

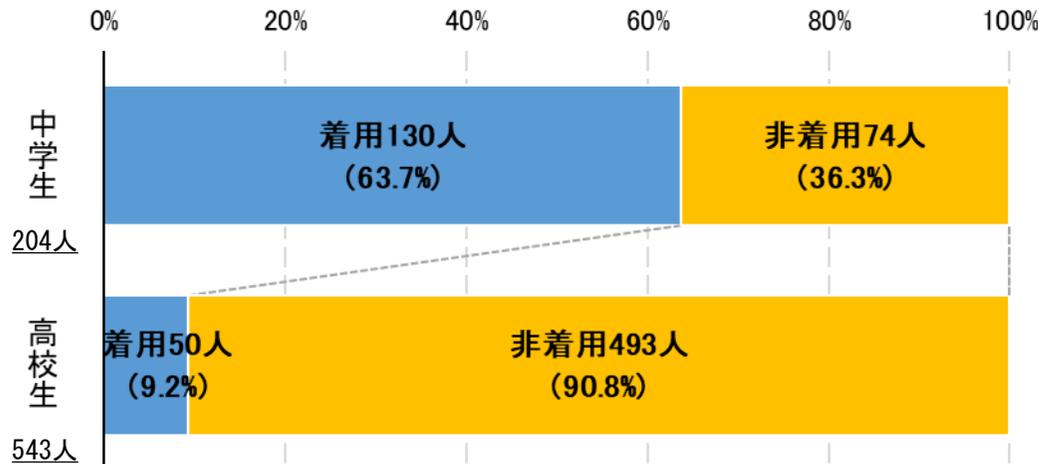
【 過去5年間（令和3年～令和7年） 】

《 中学・高校生の自転車乗用中の死傷者 》

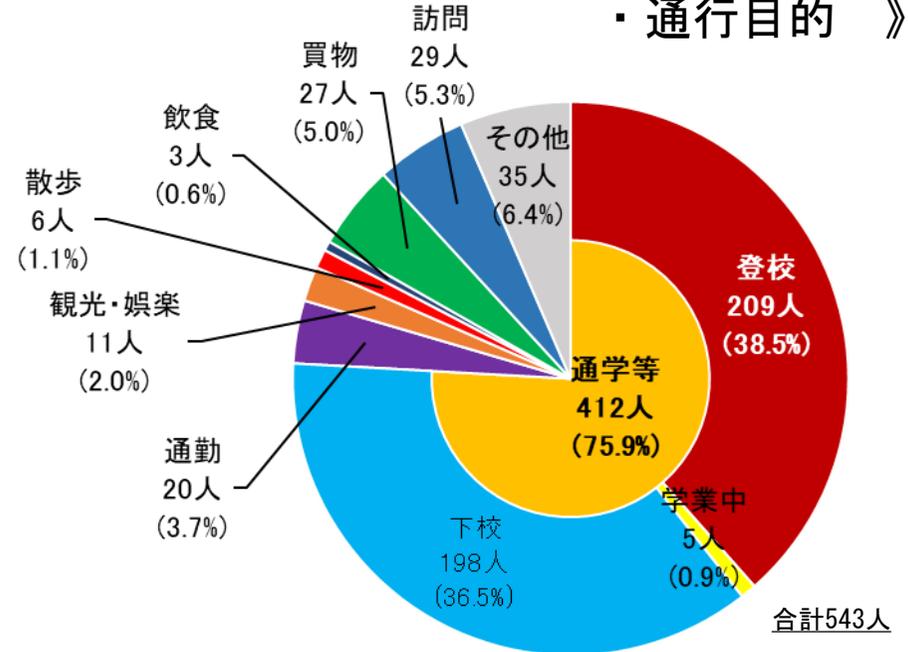


4.3倍

事故時のヘルメット着用状況



《 高校生の自転車乗用中死傷者・通行目的 》



高校生になると、通学等で活動範囲が広がることもあり、自転車での事故が多く発生し、中でも通学等の事故が約8割を占めます。

特に**高校1年生**の自転車乗用中死傷者数は、**中学3年生**より**4.3倍**多い状況です。

また、事故時のヘルメット着用率を見ると、中学生の63.7%に対して**高校生は9.2%**であり、**高校生は中学生の約7分の1**の着用率と低い状況です。